

2012年1月24日

## 東日本大震災被災者支援事業「心のケアプロジェクト」に協力 「よりあっこ(コミュニティ・カフェ)」で美容相談会を実施

株式会社カネボウ化粧品

カネボウ化粧品は、2012年1月18日に、東日本大震災により被災された岩手県山田町の仮設住宅にお住まいの女性を対象とした美容相談会を、仮設住宅に付随する談話室にて実施しました。今回の美容相談会は、公益財団法人ケア・インターナショナル ジャパンが推進する「心のケアプロジェクト」※1の一環として、住民の方々同士のコミュニケーション親交を目的に山田町社会福祉協議会が主催する「よりあっこ(コミュニティ・カフェ)」※2のプログラムのひとつとして行ったものです。

当日は、40代半ばから70代後半まで16名の方に参加いただき、肌測定器「ビューティアライザー21AD」での肌測定後、一人ひとりに最適なお手入れのアドバイスをしたほか、コットンを用いた簡単ローションマスクや、ハンドクリームとパラフィンパックによるスペシャルハンドケアなどを行いました。

会場は、終始なごやかな会話と笑いにつつまれ、参加された方から「今日は本当に楽しかった。スタッフの皆さんが大変気さくで、会話を心から楽しむことができました」との感想を頂戴しました。カネボウ化粧品のスタッフにとっても大変貴重な経験となり、化粧品やお手入れが生み出す「プラスの力」を実感できたひとときでもありました。

今後も、カネボウ化粧品では、「心のケアプロジェクト」への協力を継続的に行っていく予定です。

※1：被災者の精神的な苦痛の緩和に向けた、仮設住宅居住者向け交流スペースの設置や、地域の祭事、行事の再開、イベントの実施などを支援するプロジェクト

※2：山田町の仮設住宅の住民の方々にコミュニケーションの場を提供することで、住民同士の交流を深めながら心のケアを行うことを目的とした活動

### 実施概要

- ◆日時：2012年1月18日(水) 13:30～15:00
- ◆場所：岩手県下閉伊郡山田町  
旧不動産コン仮設付近仮設団地Ⅱ談話室  
(下閉伊郡山田町山田第17地割135付近)
- ◆内容：美容相談会
  - ① 肌測定器によるお肌状態の測定と、適切なお手入れアドバイス
  - ② コットンを用いた簡単ローションマスクのご紹介と実践
  - ③ ハンドクリームとパラフィンパックによるハンドケアトリートメント
- ◆ご参加者数：16名
- ◆コメント

「参加された方々が少女のように喜ばれ、心から楽しんでおられたのが印象的でした。少しずつですが、被災者の皆様も震災後の緊張が解けてきており、おしゃれや趣味などの時間的余裕も多少できてきた時期ですので、本当に楽しめたひとときだったと思います。」

(ケア・インターナショナル ジャパン 東日本大震災被災者支援事業 心のケアプロジェクト・マネージャー 玉熊 諭 氏)

※なお、今回の取り組みについては、ケア・インターナショナル ジャパンの東日本大震災ブログでもご紹介いただいております。

[http://www.careintjp.org/blog/j/post\\_93.html](http://www.careintjp.org/blog/j/post_93.html)

【この件に関するお問い合わせは☎0120-518-520(カネボウ化粧品お客様相談窓口)にてお受けしております】

